



BradyPrinter M611

MOBILE LABEL PRINTER

取扱説明書

著作権および商標

免責条項

本書の所有権は **Brady Worldwide, Inc.**（以下、「**Brady**」）に帰属し、本書の内容は予告なく改訂される場合があります。**Brady** はそのような改訂を行う場合、その改訂内容をユーザーに通知する責任を負いません。

本書は著作権で保護されており、無断複写・複製・転載は禁じられています。本書のいかなる部分も **Brady** からの事前の書面による同意なく、いかなる方法でも複写・複製・転載することはできません。

本書を作成する上で万全の注意が払われていますが、誤りや情報の抜け、もしくは不注意、事故、またはその他の要因に起因する記載内容が原因で発生する損失や損害に対して、**Brady** は、当事者にいかなる責任も負いません。さらに、本書に記載されている製品またはシステムの導入や使用が原因で発生する損失や損害、また、本書の使用が原因で生じる偶発的または結果的な損害に対しても **Brady** はいかなる責任も負いません。**Brady** は、市場性または特定目的への適合性に対する保証を一切行いません。

Brady は、信頼性、機能、設計を改善するために、通知することなく本書に記載されている製品またはシステムに変更を加える権利を有します。

商標

BradyPrinter™ M611 は **Brady Worldwide, Inc.** の商標です。

Microsoft と Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。

Bluetooth と Bluetooth のロゴは Bluetooth SIG, Inc. の商標です。

Wi-Fi は Wi-Fi Alliance® の商標です。

Apple は Apple Inc. の商標です。

Google Play は Google LLC の商標です。

本書に記載されているブランド名や製品名はすべて該当する企業または組織の商標（™）または登録商標（®）です。

© 2019 **Brady Worldwide, Inc.** All Rights Reserved.

Y4666535

改訂 E

Brady Corporation
6555 West Good Hope Road
P.O. Box 2131
Milwaukee, WI 53201-2131
www.bradycorp.com

営業 / カスタマー サポート : (888) 250-3082

Brady による保証

当社の製品は、購入者が製品を実際に使用し、目的に適合するかどうかを判断するという了解のもとで販売されています。Brady は購入者に対して、本製品が材料および仕上がりの面で欠陥がないことを保証します。本保証では、Brady による製品販売時に欠陥があったことを Brady が認めた場合に、製品を交換することが Brady に課せられた唯一の責任です。本保証は、購入者から製品を入手した第三者には適用されません。

本保証は明示的にも黙示的にも、(必ずしもこれらに限定されませんが) 市場性または特定目的への適合性の黙示的保証、および Brady に課せられる他のあらゆる義務または責任を含む、他のすべての保証の代わりとなります。Brady はいかなる状況においても、Brady の製品を使用したこと、また使用できなかったことに関連して発生した、あらゆる種類の損失、損害、費用、結果的損害に対して一切責任を負いません。

安全性および環境について

BradyPrinter™ M611 プリンタを初めて使用する前に、本マニュアルをお読みの上、その内容について把握してください。本マニュアルでは、BradyPrinter™ M611 プリンタの主な機能についてすべて説明しています。

注意事項

BradyPrinter™ M611 プリンタを使用する前に、以下の注意事項について確認してください：

- プリンタを操作する前、ならびにいずれかの手順を実行する前に、すべての説明をよくお読みください。
- 本装置を不安定な表面またはスタンドの上に乗せないでください。
- 本装置の上には何も置かないでください。
- 上部が覆われないようにしてください。
- プリンタは必ず換気の良い場所で使用してください。換気のために設置されている本装置のスロットや開口部を塞がないでください。
- 銘板ラベルに記されている電源以外は使用しないでください。
- 必ず本装置に同梱の電源コードを使用してください。
- 電源コードの上には何も乗せないでください。

テクニカル サポートおよび登録

連絡先

修理または技術的なサポートが必要な場合は、各地域の **Brady** テクニカル サポートの連絡先について、以下のサイトで検索してください：

- 北米・中南米：www.bradyid.com/techsupport
- ヨーロッパ：www.bradyeurope.com/services
- アジア太平洋：www.brady.co.uk/landing-pages/global-landing-page
- オーストラリア：www.bradyid.com.au/en-au/supportlanding
- カナダ：www.bradycanada.ca
- 中南米：www.bradylatinamerica.com

登録情報

プリンタを登録するには、以下にアクセスしてください：www.bradycorp.com/register。

修理および返却

何らかの理由で修理のため製品を返却する必要がある場合には、**Brady** テクニカル サポートまでご連絡の上、修理および交換についてお問い合わせください。

本マニュアルの説明形式

本書の使用に際しては、本マニュアルの説明形式について理解することが大切です。

- ユーザーの操作が必要な項目については、**太字**のテキストで示されています。
- メニュー、ダイアログ ボックス、ボタン、スクリーンを参照している場合は、*斜体*のテキストが使用されています。

目次

1・はじめに

システム仕様	1
物理特性および環境特性	2
Wi-Fi および Bluetooth の受信範囲	2

2・セットアップ

プリンタの開梱	3
梱包内容	3
パッケージの保管	3
登録	3

プリンタの各部名称	4
-----------------	---

電源と電池	5
AC 電源アダプター	5
初回使用前の電池の充電	6
電源オン	6
自動シャットダウン	6
ハード ブート	6
USB ホスト ポート	7

プリンタ設定	7
言語	7
キーボード	7
測定単位	8
日付と時刻	8
省エネ モード	9
明るさと回転	9
プリンタ名	10

ラベル作成ソフトウェア	10
モバイル	11
デスクトップ	11

Windows ドライバーのインストール (オプション)	11
------------------------------------	----

プリンタの接続	11
Bluetooth	12
USB	12
Wi-Fi	13
接続の検索	13
設定の手動入力	14

サブライの取り付け	14
リボンの取り付け	15
ラベルの取り付け	16
バルク ラベルの取り付け	18
ファンフォールド (隆起パネル) ラベルの取り付け	19

ラベルとリボン カートリッジのリサイクル	20
必要な道具	20

リボンの分解	21
カートリッジの分解	22
構成部品のリサイクル	23
付属品	24
マグネット	24
ストラップの取り付け	25
3・基本情報	
タッチ ディスプレイ	27
ナビゲーションとステータス バー	28
素材の詳細	28
ラベルの作成	28
カットとフィード	29
印字	29
4・メンテナンス	
システム情報の表示	30
ファームウェアのアップグレード	30
Y 値と B 値のアップデート	31
プリンタのクリーニング	31
ディスプレイ画面	31
内部コンポーネント	32
カッターカバーの装着	33
カッターアセンブリ交換	34
上部カバーの交換	37
5・トラブルシューティング	
トラブルシューティングの事例	38
リボン カートリッジが本体に入らない	38
カッターでカットされない、または切れ味が悪い	39
プリンタがオンにならない	39
プリンタが勝手にオフになる	39
ディスプレイが応答しない	39
エラーメッセージ	40
A・規制へのコンプライアンス	
該当機関へのコンプライアンスおよび承認	42
米国	42
FCC の通知	42
カナダ	42
メキシコ	42
ジャマイカ	42
台湾における宣言	43
ヨーロッパ	43
RoHS 指令 2011/65/EU、2015/863/EU	43
電池指令 2006/66/EC	43
トルコ	44

中国	44
無線の規制に関する情報	44
米国	44
連邦通信委員会 (FCC)	44
カナダ	45
イノベーション・科学経済開発省 (ISED)	45
メキシコ	45
ブラジル	46
欧州連合 (EU)	46
海外	46
日本	46
B・ライセンス供与	
Microsoft Windows CE© に関するエンドユーザー ライセンス契約	47
Apple製品専用の「Made for」ラベル.....	48

1 はじめに

BradyPrinter™ M611 プリンタは耐久性と携帯性にすぐれたワイヤレス プリンタであり、さまざまなダイカットラベルおよび連続紙に印字できます。本製品には、以下の機能が備えられています。

- 高い耐久性 — 1.2 m (4 ft.) からの落下にも耐えることが可能。
- Brady Express Labels モバイル アプリまたは Brady Workstation デスクトップ ソフトウェアを使用してラベルをすばやく簡単に作成。
- Bluetooth® と Wi-Fi® に対応しているためワイヤレス接続が容易。
- USB 2.0 による有線接続にも対応。
- 携帯電話の予備充電用に USB 2.0 ポートを装備。
- 内蔵カッターはラベル ソフトウェアの設定を介して自動的に制御。
- 充電式の内蔵リチウム イオン電池は一日中持続。
- 内蔵電池の充電中でもプリンタを使用可能。
- スクリーンにプリンタのステータス、リボンとラベルの残量、電池残量を表示。
- 簡単に使用できるインターフェース。
- Brady 消耗品とインテリジェントに連動するスマート セル テクノロジー。

システム仕様

BradyPrinter™ M611 プリンタの仕様は以下の通りです。

- 重量 : 1.6 kg (3.52 lbs) (ラベルカートリッジおよびリボン込み)。
- 3.5" (88.9 mm) カラー QVGA タッチ スクリーン、320 x 240 ピクセル。
- 熱転写印字機構、300 dpi。
- 印字幅 : 最大 48.76 mm (1.92")。
- ラベルの印字長 : 最大 1016 mm (40")。
- 台紙幅 : 最大 57 mm (2.25")。
- ラベルの幅 : 6.4 mm (0.235") ~ 50.8 mm (2.00")。
- 最小ラベル高さ : 5.99 mm (0.236")。
- 1 回の充電で最大 1,000 枚の 1 x 2 インチ (約 2.5 x 5 cm) のラベルを印字可能。
- 印字速度 : 33.8 mm/秒 (1.33 in/秒)。
- 内蔵リチウム イオン電池、3200 mAh。

物理特性および環境特性

BradyPrinter™ M611 プリンタは、以下の物理特性および環境特性を備えています。

物理特性	米国慣用単位	メートル法
寸法	11.0" (長さ) x 4.5" (幅) x 4.6" (高さ)	279 x 113 x 116 mm
重量 (ラベルカートリッジおよびリボン込み)	3.52 lbs	1.60 kg

注記：以下の表は、BradyPrinter™ M611 プリンタのみに関するものです。消耗品の性能は異なる場合があります。

環境特性	動作時	保管時
温度 (プリンタ) 注記：プリンタは長時間、直射日光にさらさないでください。	4° ~ 43° C (40° ~ 110° F) AC アダプターの最大定格温度は 40° C (104° F) です。	-18° ~ 43° C (0° ~ 110° F)
相対湿度 (プリンタ)	20 ~ 90% (結露なきこと)	10 ~ 90% (結露なきこと)

Wi-Fi および Bluetooth の受信範囲

Wi-Fi または Bluetooth 信号を受信するためには、BradyPrinter™ M611 プリンタとルーター/デバイス間の距離を以下の範囲内にする必要があります。

	Wi-Fi	Bluetooth
範囲	19.8 m (65 ft)	19.8 m (65 ft)

2 セットアップ

プリンタの開梱

梱包内容

標準的な BradyPrinter™ M611 パッケージには以下の品目が同梱されています。

- BradyPrinter™ M611 プリンタ（内蔵電池込み）（電池にアクセスすることはできません。点検・修理については Brady テクニカル サポートまでお問い合わせください。）
- AC アダプターと電源コード（地域によっては含まれません）
- USB ケーブル
- M61-R4310 リボン 1 本
- PTL-97-488 ポリエステル ラベル 白（22.86 mm x 22.86 mm、0.9" x 0.9"）
- USB メモリ（ユーザー マニュアル、クイック スタート ガイド、ドライバー インストール ガイドの各言語版を収録）
- クイック スタート マニュアル（印刷版）
- ストラップ（BMP-Strap-1）（25 ページの「ストラップの取り付け」を参照してください。）



パッケージの保管

BradyPrinter™ M611 プリンタの梱包パッケージは、プリンタと付属品をサプライヤーに返送する必要があるときのために保管しておいてください。

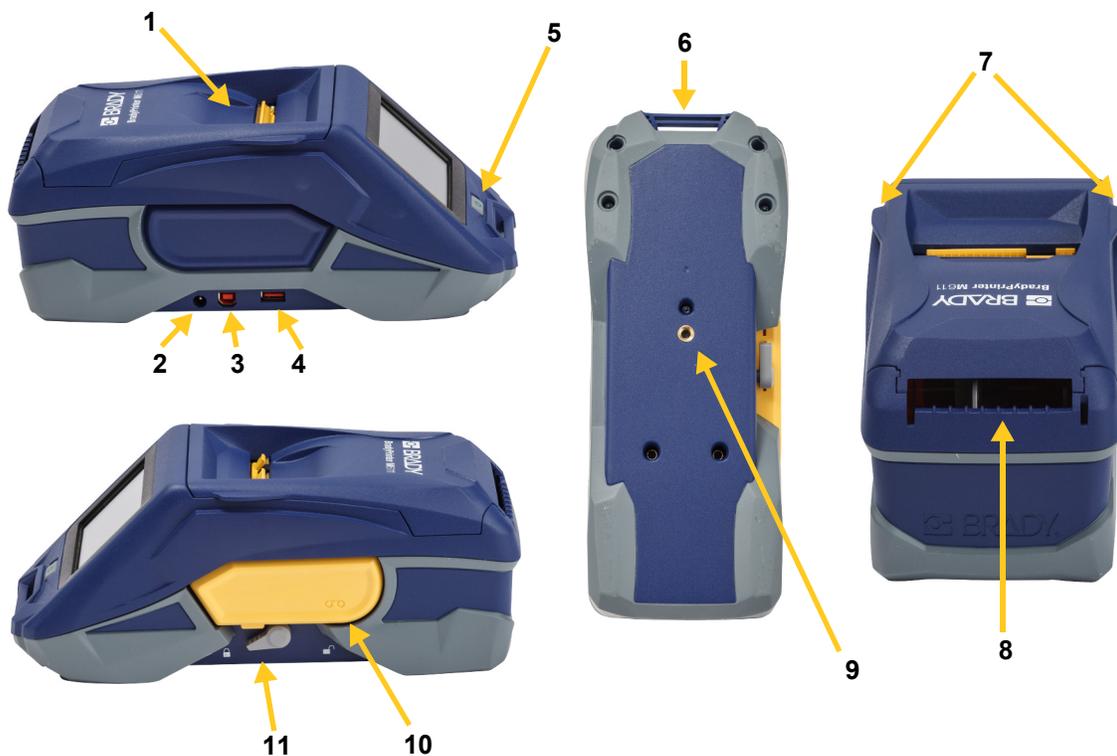


注意！プリンタを発送する際には、プリンタに含まれるリチウムイオン電池の国内および海外への発送規制について運送業者にお問い合わせください。

登録

プリンタをオンライン（www.bradycorp.com/register）で登録していただければ、無料の製品サポートとアップデートをお受けになれます。

プリンタの各部名称



1	上部カバー	7	上部カバー開放タブ
2	AC アダプター ポート	8	バルクまたは外部ラベル搬送路
3	USB ポート (コンピューター接続用)	9	マグネット取り付け用ねじ穴
4	USB ホスト ポート (携帯電話の充電およびファームウェアのアップグレード用)	10	リボン
5	電源ボタン	11	ロック レバー
6	ストラップ取り付けループ		

電源と電池

BradyPrinter™ M611 プリンタへの給電は内蔵リチウム イオン電池、またはAC 電源アダプターを介して行われます。



警告！ 火災、感電、爆発、損傷のリスクを防ぐため、下記の注意事項をお読みください。

- 温度が 43° C (110° F) を超える環境にプリンタをさらさないでください。
- プリンタの構成部品を分解または不正に使用したり、交換を試みたりしないでください。
- BradyPrinter™ M611 プリンタ向け以外の AC アダプターは一切使用しないでください。
- プリンタを焼却処分しないでください。プリンタを熱源に近づけないでください。
- プリンタを水に近づけないでください。
- プリンタの上に物を置かないでください。
- プリンタは涼しい乾燥した場所に保管してください。
- プリンタは都道府県および地方自治体の規則に従って、適切にリサイクルまたは廃棄する必要があります。

AC 電源アダプター

本プリンタは、AC/DC 電源アダプターで給電できます。アダプターの接続時には電池も充電されます。



注意！ BradyPrinter™ M611の給電には、必ず下記のBradyAC/DCアダプターを使用してください。

カタログ番号	地域
BMP41-AC	北米、オーストラリア
M50-AC-INTL	ヨーロッパ
M50-AC-AR	アルゼンチン
M50-AC-BR	ブラジル

プリンタを充電するには：

1. アダプター ケーブルの丸い端をプリンタの左側にある AC アダプター ポートに挿入します。
2. 電源コードのメス側をアダプターの反対側に差し込みます。電源コードのオス側をコンセントに差し込みます。

初回使用前の電池の充電

プリンタを電池で稼働する前に、内蔵リチウムイオン電池をフル充電します。

1. プリンタをコンセントに差し込みます。
2. 4.5 時間充電します。
3. フル充電されたことを確認します。
 - a. 電源ボタンを押してプリンタをオンにします。



- b. ディスプレイの電池アイコンがフルになっていることを確認します。



電源オン

プリンタをオン/オフするには：

1. 電源ボタンを押します。



自動シャットダウン

プリンタが電源に接続されている際には、ソフトウェアがプリンタを検出できるように、常時オンにしておいても構いません。電池での稼働時には、一定時間操作がないとプリンタは自動的にオフになります。この「無操作時間」の設定については、9 ページの「省エネモード」を参照してください。

ハードブート

プリンタが動作しなくなり、強制的に再起動させる必要がある場合には、電源ボタンを 10 秒間押し続けます。

USB ホスト ポート

USB ホスト ポートには 2 つの役割があります。

- ファームウェアおよび素材データベース (Y と B) ファイルのアップグレード。30 ページの「ファームウェアのアップグレード」および 31 ページの「Y 値と B 値のアップデート」を参照してください。
- モバイル デバイスの充電 (プリンタが AC 電源で作動時のみ)。

プリンタ設定

プリンタのタッチディスプレイを使用して、言語などの標準的な設定を行います。タッチ ディスプレイの使用については、27 ページの「タッチ ディスプレイ」を参照してください。

言語

タッチ ディスプレイのテキスト言語を設定するには：

1. プリンタをオンにして **[設定]** をタップします。 
2. **[システム構成]** をタップしてから **[言語]** をタップします。
3. 希望する言語を選択します。利用可能な言語をすべて表示するにはスクロールが必要な場合もあります。ディスプレイをタッチしたまま、指を上下に動かしてしてスクロールします。
4.  をタップして、ホームスクリーンに戻ります。

キーボード

プリンタの名前を指定するときなど、データを入力する必要がある場合にはキーボードが画面に表示されます。使用する文字セットは各言語で異なるため、さまざまな文字セットのキーボードが必要になる場合があります。デフォルトでは、言語設定に応じて適切なキーボードが表示されます。例えば、プリンタの言語がブルガリア語に設定されている場合は、ブルガリア語で使われる文字のキーボードが自動で表示されます。デフォルトのキーボードしか使用しない場合は、キーボード設定を変更する必要はありません。

キーボードを選択するには：

1. プリンタをオンにして **[設定]** をタップします。 
2. **[システム構成]** をタップしてから **[バーチャルキーボード]** の順にタップします。サポートされているキーボードの一覧が表示されます。
3. プリンタを使用するときに使う、各キーボードのチェックボックスをタップします。複数のキーボードを選択することもできます。一覧の一番上には (プリンタの言語に対応した) デフォルトのキーボードが表示されます。この選択は解除できません。

その後、キーボードを使用するときはデフォルトのキーボードが表示されます。使用可能な別のキーボードに切り替えるには、地球のアイコンをタップします。地球のアイコンをタップするたびに、使用可能な別のキーボードに切り替わります。



測定単位

測定単位をインチまたはミリメートルに設定します。

測定単位を設定するには：

1. プリンタをオンにして [設定] をタップします。
2. [システム構成] をタップしてから [測定単位] をタップします。
3. [インチ] または [ミリメートル] のいずれかをタップします。
4.  をタップして、ホーム スクリーンに戻ります。

日付と時刻

プリンタの時計を現在の日付と時刻に合わせます。

日付と時刻を設定するには：

1. プリンタをオンにして [設定] をタップします。
2. [システム構成] をタップしてから [日付と時刻] をタップします。ディスプレイの左側に現在の設定が表示されます。
3. 設定を変更するには、右側のコントロールをタップします。
 - **24時間形式で表示**：スイッチをタップして、時刻の表示を24時間形式と12時間形式（AMまたはPM表示）で切り替えます。スイッチが赤の際にはプリンタの時刻は12時間形式で表示されます。スイッチが緑の際にはプリンタの時刻は24時間形式で表示されます。
 - **日付の設定**：タップして日付コントロールを表示させます。日付を変更するには、日付要素をタップして新しい値を選択するか、日付要素の上下の矢印をタップします。
 - **時刻の設定**：タップして時刻コントロールを表示させます。時刻を変更するには、時刻要素をタップして新しい値を選択するか、時刻要素の上下の矢印をタップします。
4.  をタップして、ホーム スクリーンに戻ります。

省エネモード

省エネのため、一定時間操作が行われない場合にプリンタをシャットダウンさせることができます。電池での稼働時には、この「無操作時間」を給電時よりも短く設定することも可能です。

無操作時間を設定するには：

1. プリンタをオンにして [設定] をタップします。
2. [システム構成] をタップしてから [省エネモード] をタップします。
3. 電池での稼働時または給電時のいずれの無操作時間を設定したいかに応じて、[電池] または [AC電源] のいずれかをタップします。
4. 分の値を設定するには、点を左右にドラッグするか、プラスまたはマイナスの記号をタップします。設定は即座に適用されます。

ヒント：プリンタが電源に接続されている際には、ソフトウェアがプリンタを検出できるよう、常時オンにしても構いません。[AC電源] 設定を一番右までドラッグすれば、シャットダウンまでの時間を [なし] に設定できます。

5.  をタップして、ホームスクリーンに戻ります。

明るさと回転

設定メニューでは、スクリーンの設定を調整できます。

- **明るさ**：タッチディスプレイ画面が暗すぎて見にくい場合は輝度を上げます。ただし電池での稼働時には、明るさを上げると電力消費が増えることに注意してください。
- **回転**：プリンタをストラップでつるす場合、またはマグネットで水平面に固定する場合、ディスプレイ画面を回転させない限り、画面上の画像が上下に反転します。ストラップとマグネットについては、25 ページの「ストラップの取り付け」および 24 ページの「マグネット」を参照してください。

ディスプレイ設定を変更するには：

1. プリンタをオンにして [設定] をタップします。
2. [ディスプレイ] をタップします。
3. 希望の設定をタップして、変更を適宜に行います。
 - **明るさの調節**：暗くするには点を左に、明るくするには右にドラッグします。別の方法として、プラスまたはマイナスの記号をタップすることもできます。工場出荷時の設定に戻すには、[デフォルトにリセット] をタップします。
 - **ディスプレイの回転**：プリンタを水平面に置いて使用する場合は [標準] をタップします。プリンタをつるす場合や垂直に配置する場合は [反転] をタップします。

プリンタ名

プリンタ名は、モバイル デバイスまたはコンピューターから Bluetooth または Wi-Fi 接続を介してプリンタを検索する際に表示されます。プリンタ名を設定しない場合は、プリンタのシリアル番号が使用されます。

プリンタ名を変更するには：

1. プリンタをオンにして [設定] をタップします。
2. [接続] をタップしてから [プリンタ名] をタップします。キーボードが表示されます。プリンタ名に使用できる文字は、A～Z、a～z、0～9、のみです。どのキーボードがプリンターで有効になっているかにかかわらず、前述の使用できる文字が記載されたキーボードが表示されます。
3. タッチスクリーンのキーボードを使用して、プリンタの名前を入力します。
4. 終了したら  をタップします。

重要！ Brady Express Labels モバイルアプリ（10 ページの「ラベル作成ソフトウェア」を参照）の使用後にプリンタ名を変更した場合、ソフトウェア内でプリンタ名を更新するためには追加のステップが必要となります。

- プリンタを再起動します。（プリンタをオフにしてから再度オンにします。）
- Brady Express Labels アプリの設定に移動し、再度プリンタを追加します。

Brady Express Labels アプリの使用時には、プリンタの選択時にこの名前が表示されます（IP アドレスを用いてプリンタへの接続を手動で設定した場合を除きます）。10 ページの「ラベル作成ソフトウェア」および 14 ページの「設定の手動入力」を参照してください。

Brady Workstation ソフトウェアを Wi-Fi で使用する際には、プリンタの選択時にこの名前が表示されます。10 ページの「ラベル作成ソフトウェア」および 11 ページの「プリンタの接続」を参照してください。

ラベル作成ソフトウェア

ラベル作成ソフトウェアをお使いのコンピューターまたはモバイル デバイスにインストールし、プリンタへの接続を設定してから、ソフトウェアを使用してラベルを作成し、これをプリンタに送信します。（他の Brady ソフトウェアについては、各地域の Brady ウェブサイトを参照してください。旧式の Brady ラベル作成ソフトウェアでは、プリンタが自動的に検出されない場合があります。本書に記載の情報は、下記のソフトウェアに適用されるものであることに注意してください。）

- Brady Express Labels アプリ（モバイル デバイス用）を使用する。
- Brady Workstation ソフトウェア（デスクトップまたはノートブック コンピューター用）を使用する。

モバイル

Apple® App Store または Google Play™ ストアから Brady Express Labels アプリをダウンロードします。

デスクトップ

Brady Workstation ソフトウェアには、特定の用途向けにラベルの作成を簡素化するためのさまざまなアプリが用意されています。また、カスタム ラベル デザイン向けの、簡単に使用できるアプリも用意されています。

Brady Workstation ソフトウェアを入手するには：

1. コンピューターがインターネットに接続していることを確認します。
2. www.workstation.bradyid.com にアクセスします。
3. 画面の指示に従って、用途に適したソフトウェアを選択・ダウンロードします。

Windows ドライバーのインストール (オプション)

Brady Express Labels アプリまたは Brady Workstation ソフトウェアを使用するにあたり、Windows ドライバーをインストールする必要はありません。11 ページの「プリンタの接続」に進んでください。

旧式の Brady ソフトウェアまたは他社のソフトウェアを使用する場合は、Windows ドライバーのインストールが必要となります。プリンタに同梱の USB メモリに収録されている『ドライバー インストール ガイド』を参照してください。

プリンタの接続

ラベル作成ソフトウェアには、Bluetooth® ワイヤレス テクノロジー、Wi-Fi® ワイヤレス ネットワーク、USB ケーブルのいずれかを使用して接続します。

	対応している接続方法
コンピューター	 
モバイル デバイス	 

ヒント：プリンタは Bluetooth がオンになった状態で納品されています。Bluetooth をオンの状態にしない場合は、[設定] をタップしてから [接続] をタップして Bluetooth をオフにします。

Bluetooth

Bluetooth を介してプリンタをモバイル デバイスに接続するには：

1. プリンタ側の操作：

- a. プリンタがオンになっていることを確認します。
- b. プリンタは Bluetooth がオンになった状態で納品されています。ディスプレイの右下にある Bluetooth の記号を探し、これがオンになっていることを確認します。

Bluetooth の記号が見当たらない場合は、Bluetooth をオンにします。[設定]、[接続]、[Bluetooth] の順にタップしてから、下記のスイッチをタップします。赤はオフ、緑はオンになっていることを表します。



オフ



オン

2. モバイル デバイス側の操作：

Brady Express Labels モバイル アプリに表示される手順に従います。プリンタが検出されると、そのシリアル番号が示されます（10 ページの「プリンタ名」に従ってプリンタ名を変更した場合を除きます）。このシリアル番号はプリンタの内部の、ラベル ロールの裏側に示されています。モバイル デバイス側でプリンタを選択します。



注記： Brady Express Labels モバイル アプリとのペアリング後にプリンタ名を変更した場合は、再度ペアリングが必要となります。（10 ページの「プリンタ名」を参照してください。） Brady Express Labels アプリの設定に移動し、再度プリンタを追加します。

USB

USB 2.0 を介してコンピューターに接続するには、同梱の USB ケーブルでプリンタとコンピューターをつなぎます。USB ケーブルで接続された時点で、Brady Workstation ソフトウェアによりプリンタが自動的に検出されます。



Wi-Fi

Wi-Fi ネットワークには、ネットワークを検索して選択するか、またはネットワーク設定を手動で入力することで接続します。接続が確立すると、そのネットワークを介してプリンタがデバイスと通信できるようになります。

注：パスワードとユーザー名の入力用のオンスクリーンキーボードには、ネットワークのユーザー名とパスワードに使用できる文字しか表示されません。そのため、[設定] で有効にしたキーボードとは異なるキーボードが表示される場合があります。

接続の検索

これは、もっとも簡単で一般的な接続方法です。

Wi-Fi ワイヤレス ネットワークに接続するには：

1. プリンタがオンになっていることを確認します。

2. [設定] をタップします。



3. [接続] をタップします。

4. [Wi-Fi ネットワーク] をタップして Wi-Fi をオンにします。プリンタによって Wi-Fi ネットワークが検索され、検出されたネットワークのリストが表示されます。リストをタッチ&ドラッグしてスクロールします。（静的IPアドレスまたはDHCPを用いてネットワークを識別する必要がある場合は、14 ページの「設定の手動入力」を参照してください。）

使用したいネットワークを選択します。

- ネットワークが暗号化されていなければ、タップするだけでプリンタからそのネットワークに接続できます。
- ネットワークが暗号化されている場合（錠の記号が表示）、ネットワークをタップすることでキーパッドが表示されます。ここでパスワードを入力して  をタップします。

注記： ネットワークにおいて WEP 認証が使用されている場合、代わりにメニューが表示されるので、ここでパスワードと WEP インデックス（キー）を両方入力できます。

- 希望のネットワークがリストに表示されない場合は、検出不能となっている可能性があります。[その他] をタップします。[パーソナル ネットワーク] または [エンタープライズ ネットワーク] のいずれかを選択します。システムによって、ご自身の選択に適した設定が表示されず、設定を完了させるためには、貴組織の IT 部門から情報を入手しなくてはならない可能性があります。

設定の手動入力

この方法は、静的 IP または DHCP を使用してネットワークを識別する必要がある場合に使用します。サポートが必要な場合は、貴組織のネットワーク管理者に相談してください。

Wi-Fi ワイヤレス ネットワークに接続するには：

1. プリンタがオンになっていることを確認します。
2. [設定] をタップします。 
3. [接続] をタップします。
4. [高度なネットワーク設定] をタップします。
5. [Wi-Fi] をタップします。
6. [IP 設定] をタップしてから以下をタップします。
 - **DHCP** : DHCP を用いたアドレス指定は動的なものであり、システムが DNS サーバーを用いてユーザーのためにプリンタの IP アドレスを取得します。
 - **静的** : プリンタの IP アドレスを手動で入力する場合は、静的アドレス指定を選択します。
7. [戻る] ボタンをタップして [Wi-Fi ネットワーク設定] スクリーンに戻ります。 
8. ネットワーク管理者の協力のもと、他の残りの設定に入力します。
9.  をタップして、ホームスクリーンに戻ります。

サプライの取り付け

BradyPrinter™ M611 プリンタでは、BMP®61 プリンタと同じリボン/ラベル サプライを使用します。

リボンの取り付け

リボンの商品番号は「M61」から始まります（M61-R4310 など）。

注記：リボンを取り付ける前に、ラベルを取り除くようお勧めします。ラベルがプリンタに入った状態でリボンを取り付けると、リボンが損傷する恐れがあります。

リボンを取り付けるには：

1. ロック レバーをプリンタの背面に向けて回し、ロック解除します。



2. 使い終わったリボンを取り外します。



3. 新しいリボンを挿入します。



4. ロック レバーをプリンタの前面に向けて回し、ロックします。



ラベルの取り付け

Brady のラベルにはスマート セル テクノ ロジが搭載されています。これにより、プリンタとラベル作成ソフトウェアによってラベルの種類が認識されるほか、さまざまなラベル形式の詳細が自動的に設定されます。

最適な性能が得られるよう、純正の Brady BMP61 ラベルを使用してください。ラベルは電源のオン/オフにかかわらず装填できます。

ラベルの互換性に関する注記：

- M61、M61C、BM61 ラベルは BMP®61、BradyPrinter™ M611、BMP®71（アダプター付き）プリンタと互換性があります。
- TLS2200 ラベルは BradyPrinter™ M611 および BMP®71 プリンタと互換性があります。
- BM71 ラベル サプライは BradyPrinter™ M611 プリンタと互換性があると思われませんが、詳細について www.BradyID.com で確認してください。

ラベルを取り付けるには：

1. プリンタのふたを開けます。



2. 中に入っているラベル ロールを取り外します。

- a. ラベル取り付け部に別のラベルが入っている場合は、ラベルを指でゆっくり巻き取り、未使用のラベルをプリントヘッドの下から取り出します。



- b. ラベル ロールのスマートセルガイドをつかみ、ゆっくりラベル取り付け部から引き上げます。



3. 新しいラベル ロールのラベル先端を覆っている保護テープをはがします。
4. ラベルがラベルコア上部からプリンタに向けて垂れ落ちた状態でスマートセルハンドルをつかみ、ラベルをまっすぐスマートセルリーダーコンパートメントに挿入し、カチッと音がするまでゆっくりと押しします。ラベルのスマートセルの位置が、ラベル取り付け部内のリーダーと合っていることを確認します。

スマートセル



5. 幅が2インチ（約5cm）以外のラベルを使用する場合は、ラベルガイドを左側にスライドさせ、ラベルロールにしっかりとハマりカチッと音がするまで押しします。



6. プリントヘッドが固定されていることを確認します。ロックレバーがプリンタの前方を向いていることを確認します。



7. ラベルロールの先端をガイドスロットに挿入し、止まるまで送り込みます。



- タッチディスプレイの [フィード] をタップして、ラベルを送り込みます。



- 上部カバーを閉じ、カチッと音がしてはまるまで押し下げます。

バルク ラベルの取り付け

バルク ラベルを取り付けるには：

- バルクラベル用コアとバルクラベル用台座を箱から取り出します。



- バルク ラベル ボックス上でタブAとCを押し、ミシン目のあるふた部分を引き下げて切り離します。



- ミシン目の最下部にバルクラベル用台座を取り付け、台座のアームが箱の外側になるようにします。



- 台座のフックをプリンタのバルクラベル搬送路の外側に取り付けます。



- ラベル用コアをプリンタに挿入します。この際、スマートセルの位置をラベル取り付け部のリーダーと合わせます。必要に応じてラベルガイドを調整します。



- バルクラベルの先端を箱の穴から引き出し、トレイを通してプリンタバルクラベル搬送路に入れます。



- 引き続きラベルロールの先端を、ラベルコアを通してガイドスロットに入るまで送り込みます。

- タッチディスプレイの[フィード]をタップして、ラベルを送り込みます。



- 上部カバーを閉じます。



ファンフォールド（隆起パネル）ラベルの取り付け

B-593 隆起パネルラベルなどの連続紙ラベルタイプは、バルクラベルとほぼ同じ方法で取り付けます。

- プリンタを開けます。空のラベルコアをプリンタに挿入します。この際、スマートセルの位置をラベル取り付け部のリーダーと合わせます。必要に応じてラベルガイドを調整します。



2. 開いたラベルボックスをプリンタの背面に置き、ラベルをラベル用台座とラベル用コアを通して、最後はガイドスロットに入るよう送り込みます。



3. タッチディスプレイの[フィード]をタップして、ラベルを送り込みます。
4. 上部カバーを閉じます。



ラベルとリボンカートリッジのリサイクル

カートリッジは各地の規制に従ってリサイクルする必要があります。リサイクルの前に、使用済みのカートリッジを個々の構成部品へと分解しなくてはなりません。その後、それぞれの構成部品を適切なリサイクル容器に入れてリサイクルします。

必要な道具

- 1/4 インチ（約 6 mm）のマイナスドライバー
- 保護メガネ
- 保護手袋

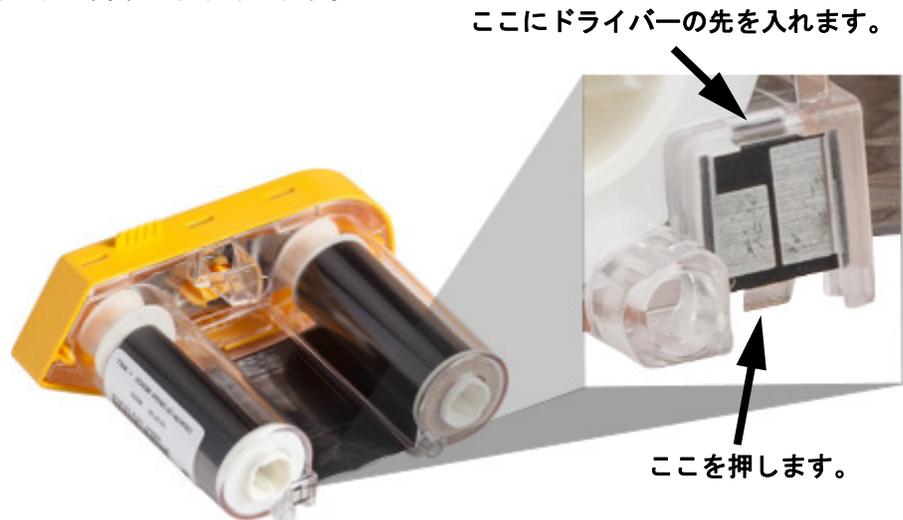


注意！リボンまたはラベルカートリッジを分解する際は、個人保護具を常に着用してください。

リボンの分解

リボンを分解するには：

1. 親指の爪で、透明なプラスチックの固定タブを押し下げます。タブを押し下げながら、スマートセルの上にマイナスドライバーの先を入れて、セルを下にスライドさせます。スマートセルはスライドさせれば簡単に取り外せます。



2. 黄色いリボン カバーが上を向く状態で、5 つの固定タブの穴にひとつずつドライバーの先端を入れ、固定タブを押し下げます。ドライバーでそれぞれのタブを押しながら、親指または他の指でリボン キャップのタブを押し上げます。リボン カバーが外れ、アセンブリから分離します。



3. ドライバーを使用して、黄色いリボン キャップの内部から金属製のリボン スプリングを取り出します。
4. スプリングを取り外した後、リボン カートリッジを横にしてリボンと白いコアを落として出します。
5. コアからリボンをほどき、リボンをコアに固定している緩い接着部分からリボンの先端をゆっくり剥がします。

カートリッジの分解

カートリッジを分解するには：

1. コアからラベルの残留部分をほどき、ラベルの先端をコアからゆっくり剥がして分離します。
2. (スマートセルが入っている) 黒いエンドキャップの真後ろにあるコアをつかみます。
3. 親指で黒いエンドキャップの裏側を押し、ラベルカートリッジのコアからキャップを分離します。



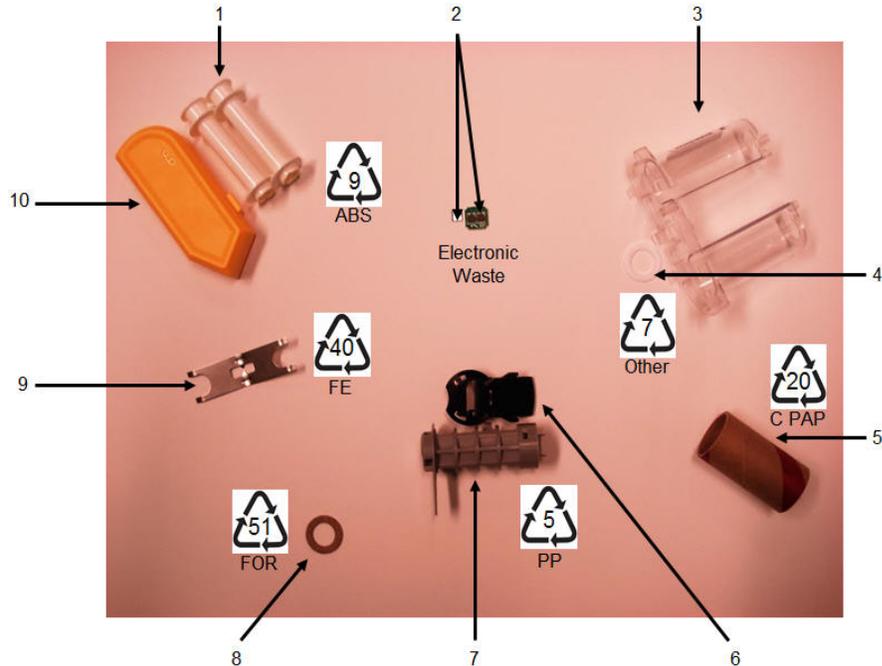
4. 黒いエンドキャップの背面から、ドライバーの先端を固定タブに押し付け、外側に向けて圧力をかけます。これでスマートセルが外れます。



5. ダンボールコアをスライドさせて、プラスチックカートリッジコアから外します。

構成部品のリサイクル

以下の構成部品をカートリッジから取り外し、下記のガイドラインに従ってリサイクルしてください。



構成部品	材質	リサイクル容器	
1	リボンコア (白)	ABS	#9 ABS
2	リボン スマート セル ラベルスマート セル	電子部品	電子廃棄物
3	リボン カートリッジ (透明)	ポリカーボネート (PC)	#7 その他
4	リボン ワッシャー (白)	PTFE	#7 その他
5	ラベルダンボール コア	ダンボール	#20 C PAP
6	ラベル エンドキャップ (黒)	PP	#5 PP
7	ラベル カートリッジ コア (灰色)	PP	#5 PP
8	リボン ワッシャー (コルク)	コルク/ニトリルブタ ジエン	#51 FOR
9	リボン スプリング	ステンレス スチール	#40 FE
10	リボン キャップ (黄)	ABS	#9 ABS

付属品

BradyPrinter™ M611 ラベル プリンタでは、以下の別売り付属品をご利用になれます。ご購入の際は販売業者にお問い合わせください。

- マグネット (BMP-MAGNET-2)
- 携帯用ハード ケース (BMP-HC-2)
- スリング パック (BMP-PACK-2)
- クリーニング キット (PCK-5)
- ストラップ (BMP-Strap-1) (プリンタに同梱されていますが、別途ご購入いただくことも可能です。)

マグネット

付属品として別売りされているマグネットを使用すれば、パネルや I 形梁などの磁性体金属表面にプリンタを固定できます。



警告！ 付属品のマグネットにはネオジウム磁石が使用されています。

- 強力な磁石は、心臓ペースメーカー、除細動器、インスリン ポンプなどの医療機器の正常な動作に干渉する可能性があります。磁石は、これらの機器を使用している人物から十分に離してください。
- 磁石は爆発環境では使用しないでください。



- 強力な磁石 (特にネオジウム磁石) は子どもに渡さないでください。本製品は子供の手の届かない場所に置いてください。
- 磁石の多くは壊れ易く、急に変化したり金属面に飛び付くと粉碎する可能性があります。このような状況が生じやすい環境では、目の保護具を常に着用してください。
- アナログの腕時計、テレビ、コンピューター モニターの付近に磁石を置くと、これらが回復不能な損傷を受ける可能性があります。
- 強力な磁石は、精密な電子機器およびナビゲーション装置に影響または干渉する可能性があります。磁石はこのようなデバイスから十分に遠ざけてください。
- 磁石により、クレジットカード、テープドライブ、コンピューターハードドライブなどの磁気メディアに保存された情報が破損する可能性があります。データを保護するため、上記をはじめとする磁気メディアは本製品から遠ざけてください。

廃棄の際には、都道府県または現地の規制に従ってください。

付属品のマグネットをプリンタに取り付けるには：

1. 付属品のマグネットを、プリンタ底面のネジ穴の上に置きます。



2. ネジのハンドル部を上げて、ネジを手で締め付けます。



3. マグネット保持プレートをスライドしてマグネットから外します。



ストラップの取り付け

付属のストラップを使用すれば、プリンタをつるすことができます。

ストラップを取り付けるには：

1. ストラップに記された Brady のロゴを上に向けた状態で、ストラップをプリンタ前方のループに通します。



2. ストラップを2つのDリングに通します。



3. 2つのDリングを離し（これらのリングの間をストラップが通れるよう十分な隙間を維持します）、ストラップの端を2つのリングの間に再び通します。

4. きつく感じるまでストラップの先端を引っ張り、ストラップをフック&ループファスナーと一緒に押し付けて平らにします。



5. 3つめのDリングを使用して、プリンタを棒やフックにかけます。

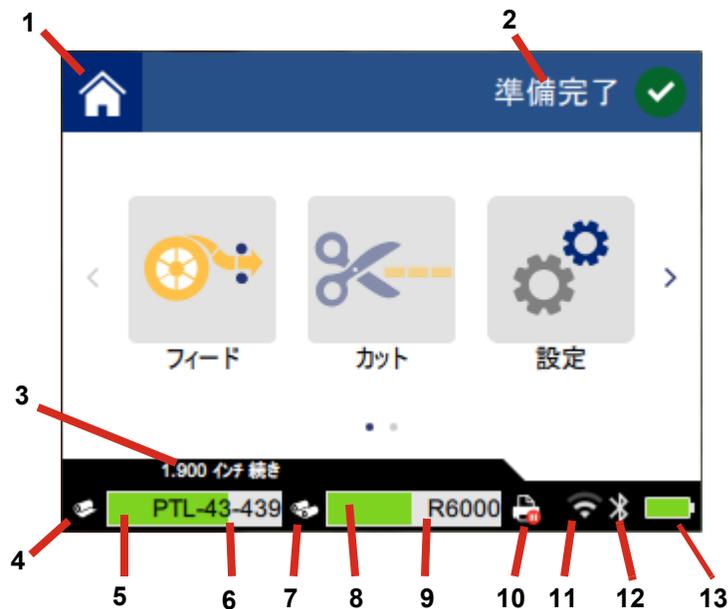


3 基本情報

タッチ ディスプレイ

プリンタのタッチディスプレイで行える主な機能として、設定の実行、ステータスの確認、ラベルのフィード/カットが挙げられます。選択を行うには指でディスプレイをタッチします。

注記：ペンなどの尖った道具は使用しないでください。これを行うと、タッチディスプレイの表面が損傷する可能性があります。



1 ホーム	8 リボン残量
2 プリンタのステータス	9 リボン商品番号
3 ラベルサイズ	10 印字ジョブステータス
4 ラベルのステータス	11 Wi-Fi オン表示と信号強度
5 ラベル残量	12 Bluetooth オン表示
6 ラベル商品番号	13 電池残量
7 リボンのステータス	

ナビゲーションとステータス バー



[ホーム] ボタンをタップすれば、どこからでもホーム スクリーンに戻ることができます。



メニュー選択時に [戻る] ボタンをタップすると、ひとつ前のページに戻ります。

< > ホーム スクリーンでは、これらをタップして左または右にスクロールします。

ホーム スクリーン下のステータス バーには、プリンタとラベルのステータス アイコンが表示されます。これらのアイコンによって以下の情報が示されます。

アイコン	意味
	このアイコンの上に表示されるテキストは、プリンタに取り付けられているラベル素材を示しています。
	プリンタが、ラベルのメモリセルを読み取れません。ラベルが取り付けられていないか誤って取り付けられている、またはメモリセルが破損している可能性があります。
 点滅	プリンタがソフトウェアからデータを受信しています。

素材の詳細

ラベルとリボンについての詳細を表示するには、ステータス バーのラベルまたはリボン商品番号をクリックします。[素材の詳細] スクリーンが開きます。



[素材の詳細] スクリーンを閉じるには、右上にある x 印をクリックします。

ラベルの作成

Brady Workstation ソフトウェアまたは Brady Express Labels アプリを使用してラベル ファイルを作成します。初めてラベル ファイルを作成する際には、プリンタを指定します。これにより、お使いのプリンタに特有の機能をソフトウェアで使用できるようになります。また、プリンタに取り付けられているリボンとラベルがソフトウェアによって自動的に検出されます。10 ページの「ラベル作成ソフトウェア」を参照してください。

ソフトウェアの使用においてサポートが必要な場合は、ソフトウェアに収録されている文書を参照してください。

カットとフィード

どの場合またはどの時点でプリンタにラベルをカットさせるかは、ソフトウェアのカット設定で指定します。ラベルのフィードも、ソフトウェアによって自動的に行われます。

手動でカットする必要がある場合は、プリンタのホーム スクリーンで [カット] または [フィード] をタップします。



注意！カッターの近くに指を入れないでください。指をはさんだり切ったりする可能性があります。

印字

印字の前に、ソフトウェア プログラムを使用してラベルを作成する必要があります。28 ページの「ラベルの作成」を参照してください。

ラベルを印字するには：

1. プリンタがオンになっており、上部カバー（サプライドア）が閉じていることを確認します。
2. コンピューターまたはモバイル デバイスでラベル ファイルを開きます。
3. ソフトウェアの [印字] ボタンをクリックまたはタップします。

ソフトウェアからプリンタにラベルが送信されます。

ラベル またはリボンが切れたり、故意に上部カバーを開いたりなどして印字ジョブが中断されると、システムによって印字ジョブが自動的に停止され、メッセージが表示されます。メッセージがスクリーンに表示されている最中は、ディスプレイの説明に従って印刷を再開してください。

エラー メッセージとトラブルシューティング情報については、38 ページから始まる「第 5 章：トラブルシューティング」を参照してください。

4 メンテナンス

システム情報の表示

[バージョン情報] ページには、システムの各種コンポーネントのバージョン情報が表示されます。ファームウェアのアップグレードを検討されている場合は、ファームウェア ドライバーのバージョンを確認してください。Brady サポートから指示があった場合には、[バージョン情報] ページの他の情報を参照してください。

システム情報を表示するには：

1. ホーム ページで [設定] をタップします。



2. [バージョン情報] をタップします。画面をタッチして上または下にドラッグすることで、スクロールしながらすべての情報を確認します。

ファームウェアのアップグレード

ファームウェア（プリンタのシステム ソフトウェア）のアップグレードはオンラインでご利用になります。プリンタの現在のファームウェア バージョンを確認する方法については、30 ページの「システム情報の表示」を参照してください。



注意！ ファームウェアのアップグレード中は、プリンタをコンセントに差し込む必要があります。アップグレード中はプリンタの電源を切らないでください。

ファームウェアをアップグレードするには：

1. お使いのコンピューターで、該当する地域のテクニカル サポート ページに移動します。
iv ページの「テクニカル サポートおよび登録」を参照してください。
2. ファームウェアのアップデートと最新の BradyPrinter™ M611 ファームウェアを検索します。
ヒント：データベースのアップデートが利用できるのであれば、それもダウンロードしてください。31 ページの「Y 値と B 値のアップデート」を参照してください。
3. ファームウェアをダウンロードします。
4. ダウンロードしたファイルを USB メモリに保存します。
5. 電源コードとアダプターを使用して、プリンタをコンセントに接続します。

6. USBメモリをプリンタの空きUSBポートに差し込みます。プリンタがアップグレードファイルを認識し、タッチパネルにメッセージが表示されます。
7. タッチパネルに表示される手順に従ってください。アップグレードが完了すると、プリンタが再起動します。

Y 値と B 値のアップデート

Y 値と B 値は、ラベル/リボン商品番号のデータベースに含まれています。これは、プリンタがさまざまな消耗品で最適に作動するための情報です。

Y 値と B 値を定期的にアップデートすることで、プリンタが新しいラベルのデータも認識できるようになります。また、Brady から注文したカスタムラベルに新しい Y 値と B 値が付属している場合も、アップデートが必要です。

現在のデータベース バージョンについて把握する必要はありません。バージョン番号は、インポート プロセス中にプリンタに表示される、確認メッセージ内に示されます。

Y 値と B 値をアップデートするには：

1. お使いのコンピューターで、該当する地域のテクニカル サポート ページに移動します。
iv ページの「テクニカル サポートおよび登録」を参照してください。
2. ファームウェアのアップデートと最新の BradyPrinter™ M611 データベース (Y と B) を検索します。
3. データベース アップデートをダウンロードします。
4. ダウンロードしたファイルを USB メモリに保存します。
5. USB メモリをプリンタの空き USB ポートに差し込みます。
6. ホームスクリーンで右にスクロールし、[ファイルのインポート] をタップします。
7. [Y と B ファイル] をタップします。画面に表示される手順に従ってインポートを完了させます。新しい値は、インポートが完了し次第適用されます。



プリンタのクリーニング

プリンタをクリーニングすることで、印字品質と読みやすさが向上します。出力、プリンタの本体寿命、プリンタの信頼性、性能も向上します。

ディスプレイ画面

ディスプレイ画面をクリーニングするには：

1. 柔らかい（傷を付けない）綿棒をIPAに軽く浸すか、オプションのクリーニング キット (Brady商品番号PCK-6) に付属している綿棒を使用します。
2. きれいになるまで優しくディスプレイ画面をふきます。

内部コンポーネント

BradyPrinter™ M611 オプションのクリーニングカード (Brady 商品番号 PCK-5) を使い、プリントヘッド、プラテンローラー、ラベル搬送路から埃、リボンインクの残留物、固着物などの汚れをすべて安全かつ効果的に取り除きます。

プリントヘッド、プラテンローラー、ラベル搬送路をクリーニングするには：

1. プリンタからリボンとラベルカートリッジを取り外します。14 ページの「サプライの取り付け」を参照してください。
2. プリンタをオンにして [設定] をタップします。 
3. [メンテナンス] をタップしてから [プリントヘッドのクリーニング] をタップします。
4. ロックレバーを閉めます。
5. ラベルサプライガイドを最大まで広げます。
6. ラベル搬送路にクリーニングカードを (プリントヘッドとプラテンローラーに当たって止まるまで) 差し込みます。



7. [実行] をタップしてクリーニング作業を開始します。
8. クリーニングが終了したら、クリーニングカードを抜いて適切に廃棄します。
9. ラベルとリボンを再び取り付ける前に、プリントヘッド、プラテンローラー、ラベル搬送路を 15 秒間乾かします。

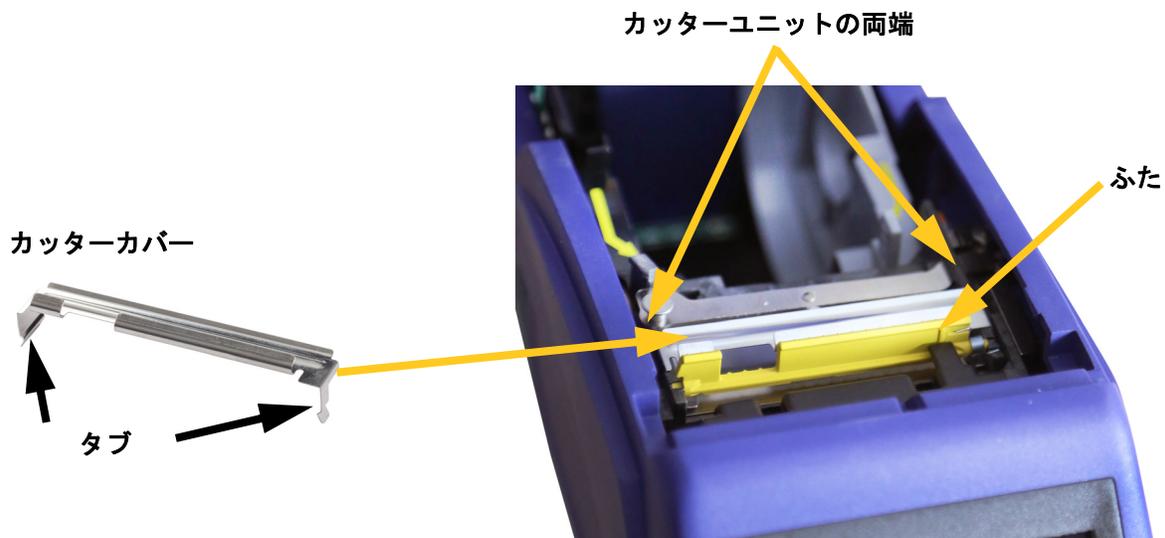
カッターカバーの装着



注意！詰まった素材をカッターから取り除く際には、ドライバーなどの尖った道具を使用しないでください。プリントヘッドを傷つける恐れがあります。ピンセットで素材をつまんでください。

カッターの近くに指を入れないでください。指をはさんだり切ったりする可能性があります。

プリンタを誤って落としてしまった場合、カッターカバーが緩んだり外れたりする場合があります。カッターカバーにくぼみや他の損傷がない場合は、カッターカバーをプリンタに簡単に再挿入できます。



警告！カッターカバーを装着する前にプリンタをオフにしてください。

カッターカバーを取り外すには：

1. サブライ取り付け部から、ブレード カバーの右下に指を入れ、優しく引き上げてカッターカバーのフックを外します。カッターカバーは簡単に外れます。



カッターカバーを再挿入するには：

1. カッターカバーを、刃の切り取り部分がディスプレイ画面を向くように上からつかみます（サブライ取り付け部から離します）。
2. 黄色いふたを前に引き出し、黄色いふたに向けてしっかりと挿入し、タブをカッター筐体の外側にフィットさせます。カッターカバーは簡単にはまりません。



カッターアセンブリ交換



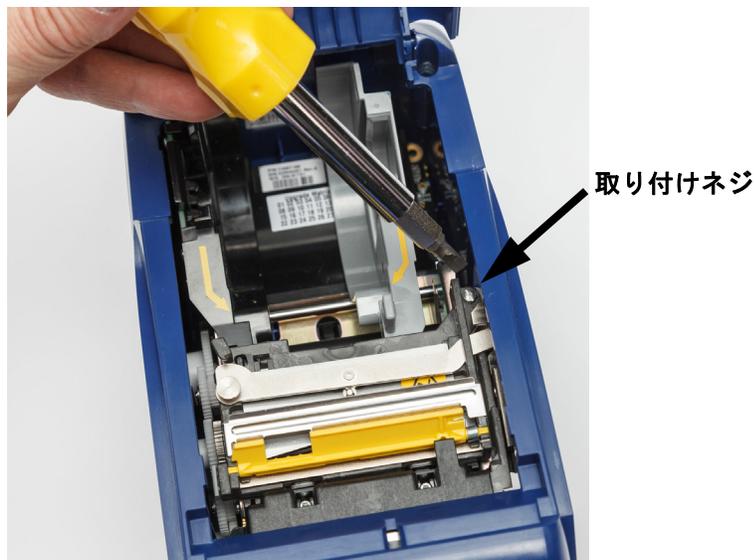
注意！カッター アセンブリのプラスチック筐体は慎重に取り扱ってください。カッターの近くに指を入れしないでください。指をはさんだり切ったりする可能性があります。

カッターアセンブリを交換するには：

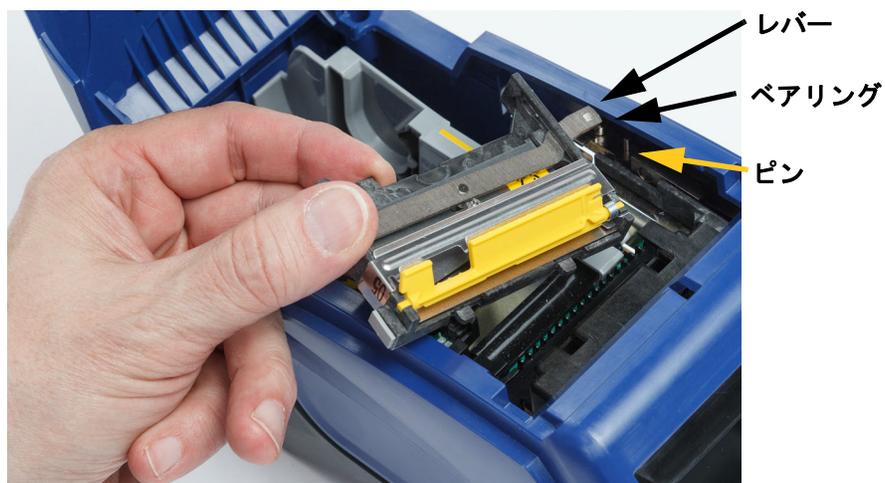
1. カッターカバーを取り外します。33 ページの「カッターカバーの装着」を参照してください。
2. ホーム スクリーンで [設定] をタップします。



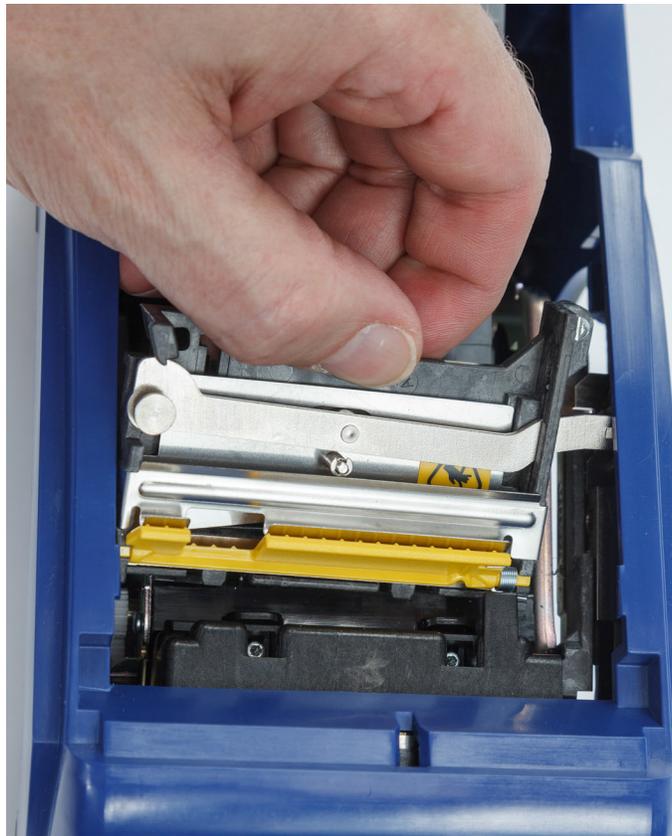
3. [メンテナンス] をタップしてから [カッターの交換] をタップします。これによってカッターが保守位置へと移動し、取り付けネジが現れます。



4. 取り付けネジを緩めます。
5. カッターアセンブリを取り外します。



6. 新しいカッター アセンブリを取り付け、その際に2つのタブが下の図の位置になっていること、そしてレバーが上の図のようにアクチュエーターの軸受けとピンの間に位置していることを確認します。



7. 取り付けネジを締め付けます。
8. タッチ ディスプレイの [完了] をタップして、カッターをホーム位置に戻します。

上部カバーの交換

プリンタを誤って落としてしまった場合、プリンタ上部カバーが外れてしまうことがあります。上部カバーが損傷していない場合は、プリンタに簡単に再装着できます。印字とカットにおいては、上部カバーがプリンタに装着され、閉じられていなければなりません。

上部カバーを再装着するには：

1. 上部カバー固定タブをプリンタ側の片側の溝に挿入します（プリンタの該当する固定溝と合わせます）。
2. 上部カバーのもう一方の側を優しく押し込み、その固定タブをプリンタのもうひとつの固定溝に滑り込ませます。
3. 上部カバーを押し下げてカチッとはめます。



5 トラブルシューティング

このセクションには、プリンタで生じた問題のトラブルシューティングに役立つ情報が記されています。

- 以下の「トラブルシューティングの事例」セクションには、生じ得る問題と、その原因および解決法のリストが示されています。
- 40 ページの「エラーメッセージ」には、エラーメッセージと、本書における関連情報の相互参照先のリストが示されています。

トラブルシューティングの事例

BradyPrinter™ M611 プリンタの使用時に問題が発生した場合は、問題のトラブルシューティングのサポートとして、下記のセクションを参照してください。

- 38 ページの「リボンカートリッジが本体に入らない」
- 39 ページの「カッターでカットされない、または切れ味が悪い」
- 39 ページの「プリンタがオンにならない」
- 39 ページの「プリンタが勝手にオフになる」
- 39 ページの「ディスプレイが応答しない」

リボンカートリッジが本体に入らない

問題：リボンカートリッジが本体に簡単に入らない。

解決策：

- カートリッジの向きが正しいことを確認します。
- リボンがローラー間で緩んでいないか確認します。緩んでいる場合は、巻き取りコアを時計回りに回転させて緩みをなくします。



カッターでカットされない、または切れ味が悪い

問題：ラベルは印字されるがカットされないか、またはカットが荒いため破れてしまう。

解決策：

- カッター刃に粘着剤がついている可能性があります。クリーニング キットから湿った綿棒を取り出し、カッター 刃をクリーニングしてください。
- ソフトウェアが希望するカット設定（ラベル間またはジョブ終了時）になっていることを確認します。

プリンタがオンにならない

問題：電源ボタンを押しても何も起こらない。

解決策：電池の充電が必要である可能性があります。プリンタに同梱の AC アダプターを使用して、プリンタをコンセントに差し込みます。詳細については、5 ページの「電源と電池」を参照してください。

プリンタが勝手にオフになる

問題：プリンタが頻繁に自動的にオフになる。

解決策：

- 電池の残量が少なくなっている可能性があります。プリンタに同梱の AC アダプターを使用して、プリンタをコンセントに差し込みます。詳細については、5 ページの「電源と電池」を参照してください。
- 無操作によるプリンタの自動シャットダウン機能が、あまりに短く設定されている可能性があります。

ディスプレイが応答しない

問題：ディスプレイに内部エラーが発生しているか、電池の残量が少なくなっている可能性がある。

解決策：

- 電源ボタンを押してプリンタをオフにします。
- プリンタに同梱の AC アダプターを使用して、プリンタをコンセントに差し込みます。
(5 ページの「AC 電源アダプター」を参照してください。)

エラーメッセージ

プリンタに表示されるエラーメッセージには、解決に向けた手順が記されます。以下の表にはエラーメッセージがリストされています。これは、場合によっては本マニュアルの追加情報となります。

エラー タイトル	関連情報
Low Memory (メモリ不足)	プリンタのディスプレイに表示された手順に従ってください。
Supply Out (ラベル切れ)	16 ページの「ラベルの取り付け」
Ribbon Out (リボン切れ)	15 ページの「リボンの取り付け」
Print Head is Too Hot (プリントヘッドが過度に高温)	2 ページの「物理特性および環境特性」
Print Head is Too Cold (プリントヘッドが過度に低温)	2 ページの「物理特性および環境特性」
Door is Open (ドアが開いている)	プリンタは、カッターの安全保護対策として、ドアが閉じられた状況でなければ稼動できないよう設計されています。
Supply Empty (サプライが空)	16 ページの「ラベルの取り付け」
Invalid Supply (無効なサプライ)	16 ページの「ラベルの取り付け」
Cannot Connect to Wireless Network (ワイヤレス ネットワークに接続不可)	12 ページの「Bluetooth」 13 ページの「Wi-Fi」
Maintenance Required (要メンテナンス)	31 ページの「プリンタのクリーニング」
Failure Loading Supply (ラベル取り付けに失敗)	16 ページの「ラベルの取り付け」
Supply Jam (ラベル詰まり)	16 ページの「ラベルの取り付け」
Cutter Jam (カッター詰まり)	詰まった素材を取り除く際には、ドライバーなどの尖った道具は使用しないでください。プリントヘッドを傷つける恐れがあります。ピンセットで素材をつまんでください。 カッターへのアクセスについては、33 ページの「カッターカバーの装着」および 34 ページの「カッターアセンブリ交換」を参照してください。
Ribbon/Supply Mismatch (リボン/ラベルの不一致)	プリンタのディスプレイに表示された手順に従ってください。
Ribbon Empty (リボンが空)	15 ページの「リボンの取り付け」
Invalid Ribbon (無効なリボン)	15 ページの「リボンの取り付け」
Lock Lever Open (ロック レバー開)	4 ページの「プリンタの各部名称」

エラー タイトル	関連情報
Y/B File Error (Y/B ファイル エラー)	31 ページの「Y 値と B 値のアップデート」
Shutting Down (シャットダウン中)	6 ページの「自動シャットダウン」
Battery Power is Low (電池残量低)	5 ページの「電源と電池」

A 規制へのコンプライアンス

該当機関へのコンプライアンスおよび承認

米国

FCC の通知

注記：本装置は、FCC 規則のパート 15 に従い、クラス A デジタル機器の制限に準拠することがテストの結果実証されています。これらの条件は、商業環境で本装置を操作する際の、有害な干渉に対する適切な保護対策として設けられています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があります。使用説明書に従って設置、使用しない場合は、無線通信に有害な妨害を引き起こす場合があります。

住宅地域における本装置の操作は、有害な妨害を引き起こす可能性があり、その場合ユーザーは自費で妨害を是正する必要があります。

規制準拠の責任を負う関係者によって明示的に承認されていない変更や修正により、ユーザーの本装置の操作権限が無効となる場合があります。

本装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作にあたっては、以下の 2 つの条件を満たす必要があります。(1) 本装置によって有害な干渉が発生しないこと。および (2) 予期せぬ動作の原因となる干渉を含め、本装置に対するいかなる干渉の受信も了承すること。

カナダ

イノベーション・科学経済開発省 (ISED)

カナダ ICES-003:

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

メキシコ

IFETEL (連邦電気通信委員会) の通知 : La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

ジャマイカ

本製品にはジャマイカによる型式承認モジュールが含まれています : SMA – M611。

台湾における宣言

クラス A 宣言

警告使用者

這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

本製品に関する台湾制限物質封じ込め状況（RoHS 宣言）は www.BradyID.com/M611compliance でご覧になれます。

ヨーロッパ



警告！ 本装置は、クラス A 製品です。国内環境では、本製品によって電波干渉を発生する場合があります。この場合、ユーザーは適切な措置を講じるよう求められる場合があります。



廃電気電子機器指令

本装置は欧州 WEEE 指令のもと、現地の規則に従ってリサイクルする必要があります。

RoHS 指令 2011/65/EU、2015/863/EU

本製品は CE マークの認定を受けており、電気・電子機器における特定の危険物質の使用制限に関する 2011 年 6 月 8 日の欧州議会および理事会の欧州連合指令 2011/65/EU に準拠しています。

2015 年 3 月 31 日の EU 指令 2015/863 は、制限物質リストに関する欧州議会および理事会の指令 2011/65/EU 付録 II の修正版となります。

電池指令 2006/66/EC



本製品は、リチウムコイン型電池を含んでいます。左の×印で消された車輪の付いたピンは、欧州指令 2006/66/EC に従った、すべての電池および蓄電池の「個別の収集」を示すためのものです。電池のユーザーは、分類されていない都市廃棄物として電池を廃棄することはできません。この指令は、別々に収集され、使い切った後リサイクルされる使用済み電池および蓄電池の返却およびリサイクルのフレームワークを決定します。現地の規則に従って、電池を廃棄してください。

リサイクルする人への注意

リチウムコイン型電池の取り外し方：

1. プリンタを分解して、メイン回路基盤にあるリチウムコイン型電池を見つけます。
2. 小型のドライバーでホルダーから電池を取り出し、基盤から取り外します。各地の規制に従って廃棄してください。

トルコ

トルコ環境森林省

(電子・電気機器における特定有害物質の使用制限についての指令)。

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uyundur

中国

本製品に関する中国 RoHS 危険物質リストは www.bradyid.com/M611compliance でご覧になれます。

無線の規制に関する情報

Wi-Fi (無線) 認証を取得していることを示す規制標示 (国の認定によって異なります) がホスト プリンタに貼付されています。



警告! 規制機関の認証なく本装置を操作することは違法です。

無線プロトコル	WLAN IEEE 802.11b/g/n	Bluetooth クラシック
RF 動作周波数	2.412~2.462 GHz	2.402~2.480 GHz
RF 出力	+20dBm EIRP (100mW) 未満	+20dBm EIRP (100mW) 未満
アンテナ タイプ \ アンテナ利	PCB トレース アンテナ \ -3.06 dBi	PCB トレース アンテナ \ 1.00
動作および保管環境 (無線モジュール)	-40~85° C (-40°~185° F) 注記: 最大動作温度については、Brady ホスト プリンタのユーザーガイドを必ず参照してください。	

米国

連邦通信委員会 (FCC)

注記: 本装置は、FCC 規則のパート 15 に従い、クラス A デジタル機器の制限に準拠することがテストの結果実証されています。これらの条件は、商業環境で本装置を操作する際の、有害な干渉に対する適切な保護対策として設けられています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があります。使用説明書に従って設置、使用しない場合は、無線通信に有害な妨害を引き起こす場合があります。

住宅地域において本装置を操作すると有害な干渉が発生する可能性があります。この場合、ユーザーは自費で干渉を是正する必要があります。

規制準拠の責任を負う関係者によって明示的に承認されていない変更や修正により、ユーザーの本装置の操作権限が無効となる場合があります。

本装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作にあたっては、以下の 2 つの条件を満たす必要があります。(1) 本装置によって有害な干渉が発生しないこと。および (2) 予期せぬ動作の原因となる干渉を含め、本装置に対するいかなる干渉の受信も了承すること。

共同設置に関する情報： FCC 無線周波数暴露の準拠要件に準拠するため、本トランスミッターに使用するアンテナを他のトランスミッター/アンテナと同じ場所に設置したり、他のトランスミッター/アンテナと共に動作させたりしないでください。ただし、すでに無線モジュール登録済みのトランスミッター/アンテナは除きます。

無線周波数暴露に関するガイドライン： 本装置の放射出力は、無線周波数の暴露限度をはるかに下回ります。ただし、制御されていない環境において無線周波数の暴露限度を超える可能性を防ぐため、通常動作中、Wi-Fi の無線モジュールの PCB アンテナ（内部）から頭、首、体の間に最低 20 cm の間隔をとってください。

カナダ

イノベーション・科学経済開発省 (ISED)

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

本装置は、カナダ産業省のライセンス適用免除 RSS 規格に準拠しています。操作にあたっては、以下の 2 つの条件を満たす必要があります。

1. 本装置によって有害な干渉が発生しないこと。
2. 予期せぬ動作の原因となる干渉を含め、本装置に対するいかなる干渉も了承すること。

共同設置に関する情報： FCC 無線周波数暴露の準拠要件に準拠するため、本トランスミッターに使用するアンテナを他のトランスミッター/アンテナと同じ場所に設置したり、他のトランスミッター/アンテナと共に動作させたりしないでください。ただし、すでに無線モジュール登録済みのトランスミッター/アンテナは除きます。

無線周波数暴露に関するガイドライン/重要情報： 本装置は、制御されていない環境に対して定められている ISED の暴露限度に準拠しています。必ず送信アンテナと操作者の体の間に最低 20 cm の間隔をとって、本装置を設置・操作してください。

Note Importante: Déclaration d'exposition aux radiations: Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements ISED établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

メキシコ

IFETEL（連邦電気通信委員会）の通知：

“La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.”

ブラジル



Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto contém a placa model GS2011MIPS, código de homologação ANATEL 4208-15-3693.

欧州連合 (EU)

本装置は、クラス A 製品です。国内環境では、本製品によって電波干渉を発生する場合があります。この場合、ユーザーは適切な措置を講じるよう求められる場合があります。

無線機器指令 (RED) 2014/53/EC

- a. 無線機器が動作する周波数帯域 : 2.401GHz~2.483GHz
- b. 無線機器が動作する周波数帯域において送信される最大無線周波電力 : +20dBm EIRP (100mW) 未満

海外

Brady ホスト プリンタで使用される Wi-Fi 無線モジュールは、人体の電磁場への暴露をはじめとする国際的に認められている規格、すなわち EN 62311 “Assessment of electronic and electrical equipment related to human exposure restrictions for electromagnetic fields (0 Hz - 300 GHz)” (電磁場の人体暴露制限に関する電子および電気機器の評価 (0 Hz~300 GHz)) に準拠しています。

日本

電波法認証 (MIC/TELEC) : 006-000263

電波法認証 (MIC/TELEC) : 209-J00171

当該機器には電波法に基づく、技術基準適合証明等を受けた特定無線設備を装着している。

B ライセンス供与

Microsoft Windows CE®に関するエンドユーザーライセンス契約

購入していただいた本デバイスには、Brady Worldwide, Inc. が Microsoft Licensing またはその関連会社（以後「MS」とします）からライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。インストールされているこれらのソフトウェアは Microsoft 社が開発した製品であり、関連メディア、印刷素材、「オンライン」または電子資料（以後「ソフトウェア」とします）は国際的な知的財産法/条約によって保護されています。ソフトウェアはライセンス供与でのみ提供されており、販売されてはいません。無断転載を禁じます。

本エンドユーザーライセンス契約に同意していただけない場合は、本デバイスまたはソフトウェアを使用しないでください。すみやかに BRADY WORLDWIDE, INC. にご連絡の上、未使用のデバイスの返却・返金方法についてお問い合わせください。本ソフトウェアを使用することで（デバイスの使用などが挙げられますが、これに限定されるものではありません）、本エンドユーザーライセンス契約に同意（または以前の契約に批准）していただいたものとみなされます。

ソフトウェアライセンスの供与：本エンドユーザーライセンス契約では、以下のライセンスが供与されます：

ソフトウェアは本デバイスに対してのみ使用できます。

耐障害性はありません。本ソフトウェアには耐障害性はありません。BRADY WORLDWIDE, INC. はデバイスに対するソフトウェアの使用法について独自に特定しています。また、BRADY WORLDWIDE, INC. は本ソフトウェアが上記の使用に適していることを確認するため十分な試験を行うよう MS から委託されています。

ソフトウェアに保証は適用されません。本ソフトウェアはあらゆる不具合に対しても「保証なし」で提供されています。品質、性能、精度、試みに満足していただけるかどうかは、（過失も含め）すべてユーザーの責任とさせていただきます。また、ソフトウェアの使用の妨害、または違反行為に対しても保証いたしません。本デバイスまたはソフトウェアに対して何らかの保証を入手した場合、これらは MS の正規保証ではないため、MS に対して法的拘束力を持ちません。

Java サポートに関する注意。本ソフトウェアには、Java で書かれたプログラムへのサポートが含まれている場合があります。Java テクノロジーに耐障害性はありません。Java は耐障害性機能が必要とされる危険な環境（原子力施設、航空機の飛行、通信システム、航空管制、生命維持装置、兵器システムなど）用のオンライン管理システムとして設計・制作されているのではなく、これらの用途においての使用・再販を意図していません。Java テクノロジーに不具合が発生すると、死亡事故や人身事故、または深刻な物理的・環境的損害をもたらす危険性があります。Sun Microsystems, Inc. は契約により、MS に対して本免責条項を作成するよう義務化しています。

特定の損傷に対する責任は負いません。法律で禁じられていない場合を除き、MS は本ソフトウェアの使用または性能に関して発生したいかなる間接的損害、特別損害、結果的損害、付随的損害に対しても責任も負いません。この制限は、修復によって本来の目的を達成できない場合にも適用されます。いかなる状況においても、MS は 250 米ドルを超える責任を負うことはありません。

リバース エンジニアリング、逆コンパイル、分解に関する制限。（本制限の許容範囲において適用法によって明確に許容されている場合を除き）本ソフトウェアのリバース エンジニアリング、逆コンパイル、分解を行うことは禁じられています。

ソフトウェアの移譲は制限付きで可能です。譲渡先が本エンド ユーザー ライセンス契約に同意すれば、本エンド ユーザー ライセンス契約のもと、デバイスの売却および移譲の一環として権利を第三者に永久的に移譲することができます。ソフトウェアがアップグレードされている場合、ソフトウェアの以前のバージョンもすべて移譲する必要があります。

輸出に関する制限。本ソフトウェアは米国製です。本ソフトウェアに適用される国際法および国内法（米国輸出管理規制、ならびに米国政府または他の政府によって定められているエンド ユーザーや最終用途の規制、または輸出規制対象国を含む）に順守することに同意していただく必要があります。本ソフトウェアの輸出に関する詳細については、「<http://www.microsoft.com/exporting>」を参照してください。

Apple製品専用の「Made for」ラベル

Apple製品専用の「Made for」ラベルは、ラベルが貼付されているアクセサリが、ラベルに記載されているApple製品への接続専用に設計された製品であり、Appleが定める性能基準に適合していることをデベロッパが認定済みであることを意味するものです。Appleはこのデバイスの動作に対して責任を負わず、このデバイスの安全基準や規制基準への適合についても責任を負いません。